

年 月 日

千葉市中小事業者向け省エネルギー設備導入促進事業
補助金交付申請書

(あて先) 千葉市長

住所

フリガナ

氏名
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号

FAX

電子メールアドレス

千葉市中小事業者向け省エネルギー設備導入促進事業補助金を受けたいので、千葉市補助金等交付規則及び千葉市中小事業者向け省エネルギー設備導入促進事業補助金交付要綱の規定を遵守することを誓約するとともに、同規則第3条の規定により、次のとおり申請します。

省エネルギー設備を導入する事業所の名称		
省エネルギー設備を導入する事業所の区分 (いずれかに印)	<input type="checkbox"/> 既築	<input type="checkbox"/> 新築
省エネルギー設備を導入する事業所の場所 (地番)		
導入する省エネルギー設備の種類		
補助対象経費 (税抜)	①	円
経費の3分の1 (千円未満切り捨て)	②	円
②の金額が100万円未満の場合は、③にその金額を記入。100万円以上の場合は③に「100万円」を記入。		
補助金交付申請額	③	円
省エネルギー設備設置工事予定年月日	年 月 日 ~ 年 月 日	
申請者の市税の納付状況の確認同意欄	<input type="checkbox"/> 市税の納付状況について市が確認することに同意します。	
※個人事業主の方は生年月日を記入	【生年月日】(明・大・昭・平) 年 月 日	
他の補助金等を受けないことの確認欄	<input type="checkbox"/> 同一の省エネルギー設備について、他に補助金等を市から受けません。また、他に補助金等を受けていないか、市が審査を行うことに同意します。	

申請書類一式が不備なく揃って提出された日付を記入していただきますので、「申請日」は空欄でお願いします。

個人事業主の場合は、事業所所在地ではなく住所を記載してください。

添付書類の登記事項証明書に記載されている地番を記載してください。

要綱上の設備名称を記載してください。

①補助対象経費は導入する省エネ設備の本体価格(工事費等は含まない)です。
②補助対象経費の1/3(千円未満切り捨て)の金額を記入してください。

②の金額が100万円未満の場合は、③にその金額を記入してください。
100万円以上の場合は③に「100万円」と記入してください。

工事予定年月日は交付決定通知書送付後の日付になりますので、申請書の提出日から4週間以上先の日付で設定してください。(要相談)

補助対象事業計画書

1 申請者の概要

主たる事業

2 補助対象事業により導入する省エネルギー設備の概要

1	省エネルギー設備の種類	
	メーカー・型式 能力 設置基数 事業所における設置場所 等	
2	省エネルギー設備の種類	
	メーカー・型式 能力 設置基数 事業所における設置場所 等	
3	省エネルギー設備の種類	
	メーカー・型式 能力 設置基数 事業所における設置場所 等	

「日本標準産業分類」の中分類を記載してください。

要綱上の設備名称を記載してください。

機器ごとに分けて記載してください。
 メーカー・型式：カタログ情報と一致させてください。
 能力：削減見込み量の算出根拠で使用する値を記載してください。
 設置場所：具体的な設置場所を記載してください。

3 補助対象事業によるエネルギー使用量及び二酸化炭素排出量等の削減効果（年間）

エネルギー種別	エネルギー使用量の削減見込量（※1）		二酸化炭素の排出量の削減見込量（※2）	
電気		kWh		kg - CO ₂
都市ガス		m ³		kg - CO ₂
L P G		kg (m ³)		kg - CO ₂
灯油		ℓ		kg - CO ₂
A重油		ℓ		kg - CO ₂
その他				kg - CO ₂
計				kg - CO ₂

（※1）複数の省エネルギー設備を導入する場合、各設備の削減見込量の合算値を記入すること。

（※2）二酸化炭素排出量の削減見込量は、各エネルギー種別の削減見込量に以下の係数を乗じて算出する。

（下記以外に削減見込があるエネルギーがある場合は、問い合わせること）

電気：kWh × 0.500 都市ガス：m³ × 2.23 L P G：kg × 3.00 (m³ × 6.00)

（東京電力エナジーパートナー株式会社の場合）

灯油：ℓ × 2.49 A重油：ℓ × 2.71

【エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量等の削減見込量に関する説明】

機器のエネルギー種別ごとに記載してください。

機器のエネルギー種別ごとに適切な係数を掛けて算出ください。
エネルギー種別ごとの係数は書類中ほどに記載しています。

例) 電気：削減電力量 (kWh) × 0.500
都市ガス：削減量 (m³) × 2.23

二酸化炭素の排出量の削減見込み量の値を求めた算出根拠を記載してください。

例) 高効率照明 (導入する照明：10kWh、既存の照明：30kWh)の場合

30-10=20kWh → 1時間当たりの電力削減見込み量

20kWh × (1日の使用時間) = 1日当たりの電力削減見込み量

1日当たりの電力削減見込み量 × 年間の使用日数 = 年間の削減見込み量

年間の削減見込み量 × 0.500 = 二酸化炭素の排出量の削減見込み量

補助対象事業収支予算書

(1) 収入

区分		予算額	備考
自己資金（借入金含む）		円	
市補助金		円	工業市中小事業者向け省エネルギー設備導入促進事業補助金
その他の補助金	国	円	
	その他	円	
寄附金その他		円	
合計		円	

※省エネルギー設備の導入費用に係る収入のみを記載すること。
 ※合計の金額は、下記（2）支出の合計の金額と一致すること。
 ※その他の補助金（国、その他）を受ける場合には、備考欄にその名称を記載すること。

(2) 支出

費目		予算額	備考
補助対象経費	設備費	円	
補助対象外経費	設計費	円	
	工事費	円	
	諸経費	円	
		円	
	その他	円	
小計		円	
消費税		円	
合計		円	

※省エネルギー設備の導入費用に係る支出のみを記載すること。
 ※合計の金額は、上記（1）収入の合計の金額と一致すること。
 ※その他の補助金（国、その他）を受ける場合には、備考欄にその名称を記載すること。
 ※複数の契約（見積）がある場合はその合計額を記載し、備考欄に契約（見積）ごとの金額を記載すること。

補助金額を除いた、自己資金額を記載してください。

申請する補助金額を記載してください。

国等から補助を受ける場合は、その金額を記載してください。

収入の合計金額と支出の合計金額が一致していることを確認してください。

見積書に記載されている金額と整合性がとれるように記載してください。